

# THE SPY WHO LOVED ME™

LOTUS  
esprit



通称「ウェット・ネリー」は、シリーズ10作目『007/私を愛したスパイ』（1977年）に登場したbondカー。イギリスの自動車メーカー、ロータス・カーズが量産していた歴史的な車「ロータス・エスプリS1」をベースに、bondカーならではの武器を組み込んで、水陸両用（それも潜水艇）に改造されたモンスターマシンである。

舞台はイタリアのサルデーニャ島の海岸リゾート。3代目ジェームズ・ボンドのロジャー・ムーアが駆る「ウェット・ネリー」の活躍は、同作最大のハイライトとなった。

ボンドは核爆弾を手中にして世界制覇を企む巨大企業ストロンバーグ海運の攻撃を巧みにかわしながらカーチェイスを続け、機銃を搭載したヘリコプターに港まで追い詰められると、そのまま桟橋から紺碧の海にダイブ！

すると、海底に沈んだ車は静かにタイヤハウジングを

閉じて、後尾から4連スクリューや方向舵、サイドから4枚の昇降舵を出して潜水艇モードにトランスフォーム。何事もなかったかのように潜航を続けた。

やがてボンドはレーダーを使って上空でホバリングするヘリコプターに照準を合わせ、リアウインドウに仕込まれたランチャーから小型ミサイル（写真の赤い弾頭）を発射してこれを撃墜。追撃に終止符を打った。

その後の水中攻撃も封じ込めた「ウェット・ネリー」は海水浴場に上陸し、何事もなく走り去った。このシーンはシリーズでも一二を争うbondカーアクションとして語り継がれ、水陸両用マシンは観客の度肝を抜いた。

アゴラモデルズの精緻な1/8スケールモデルは、この「ウェット・ネリー」のディテールを忠実に再現。究極のbondカーのギミックの数々を机上で楽しむことができる。

007™

AGORAMODELS.  
JAMES BOND  
—COLLECTION—



**THE  
SPY WHO  
LOVED  
ME™**

**LOTUS**  
**esprit**



# Pack01

BUILD INSTRUCTIONS

- ステージ001●ボンネットの組み立て
- ステージ002●フロントウイング・バンパーの組み立て
- ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て
- ステージ004●右ドアの組み立て①
- ステージ005●右ドアの組み立て②
- ステージ006●右ドアの組み立て③

THE SPY WHO LOVED ME © Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. THE SPY WHO LOVED ME, 007™ and related James Bond Indicia © 1962-2024 Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. THE SPY WHO LOVED ME, 007™ and related James Bond Trademarks are trademarks of Danjaq, LLC. All Rights Reserved.  
Produced under licence from Group Lotus LTD. LOTUS, the Lotus Roundel, car names and all associated logos and distinctive designs are trade marks of Group Lotus LTD

AGORAMODELS.  
**JAMES BOND**  
—COLLECTION—

## 必ずお読みください

- ①お届けしたネジには、予備ネジが付属しています。予備は必要本数+1個となります（例:2本必要な場合には「×3」とパーツリストに示されます）。この予備ネジはラベルなどを貼り、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ②1つのステージで複数のネジをお届けする場合があります。組み立てる際には、異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山やパーツが破損することがあります。
- ③複数のネジでパーツを固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、パーツが正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください（締めすぎないように注意）。ネジの締め込みは、対角線の順に締め付けるのが基本です。
- ④ドライバーの金属部分を強力な磁石でこすると磁化されます。磁化したドライバーを使用すると、先端にネジを吸着して保持しやすくなり、締め込み作業が楽になります。
- ⑤金属パーツを留めるネジがきつい場合、無理に回し込むと頭やネジ山が破損します。爪楊枝の先などに機械オイルやワセリンなどをほんの少し付けてネジ山に塗れば、スムーズに締められます。
- ⑥組み立てには、瞬間接着剤が必要になるパーツがあります。瞬間接着剤の塗布は、爪楊枝などを使って控えめにしてください。瞬間接着剤を塗る前に、パーツを仮組みして合わせ具合などを確認することをおすすめします。瞬間接着剤はごく薄く塗るか、小さいパーツの場合は接着剤をわずかに置くくらいの感じで十分です。
- ⑦開梱したパーツは、当該ステージで使用するパーツとあとの工程で使用するパーツがあります。後者にはラベルなどを貼って、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ⑧作業する際にはカッティングボードやフェルトのような柔らかい布を敷き、パーツの塗装面が傷つかないように注意してください。
- ⑨組立説明の文面に指示される右側・左側とは、座席に座った位置から見た右側・左側となります。つまりドライバー目線の右側・左側ということです。

本モデルは『007/私を愛したスパイ』の水中潜航シーンで撮影に使用された潜航バージョンの「ロータス・エスプリS1」です。各種ギミックに重きをおいたモデリングのため、タイヤの格納機構およびタイヤの駆動系は再現されていません。

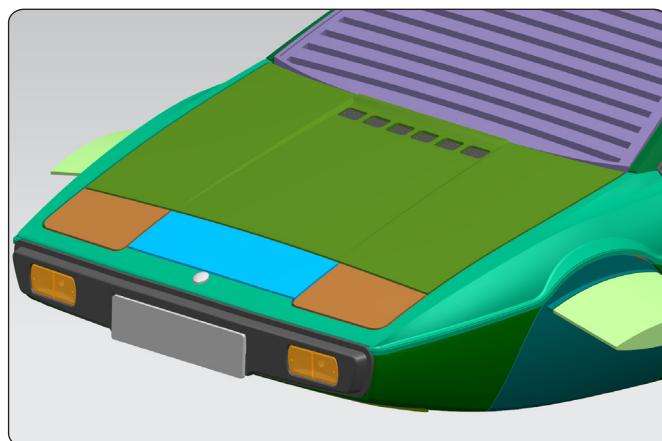
### ●厳重注意●

一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

## ステージ001●ボンネットの組み立て

ボンネットに、エアインテークグリル・ボンネットサブフレーム、ボンネットストラットブラケットを取り付けます。

ボディの組み立てに際しては、塗装面を保護するために柔らかい布やボードなどの上で作業を行ってください。ネジ止めには、支給した精密ドライバーを使用しましょう。



### ステージ001パーツリスト

| 名称                    |
|-----------------------|
| 1-A ボンネット             |
| 1-B ボンネットサブフレーム       |
| 1-C エアインテークグリル        |
| 1-D ボンネットストラットブラケット   |
| DS20 (1.8×4.0mm) ネジ×5 |
| 精密ドライバー               |



## ステージ001 ● ボンネットの組み立て



ボンネットサブフレーム (1-B) に、ボンネットストラットブラケット (1-D) をはめ込みます。右下小写真のように、2本の突起を穴にはめてください (赤丸印)。



ボンネット (1-A) を裏返して、画像のようにエアインテークグリル (1-C) を凹みに入れます。エアインテークグリルには上下はありません。向きはどちらでもOKです。



エアインテークグリル (1-C) が取り付けられた状態です。

## ステージ001 ● ボンネットの組み立て



ボンネットサブフレーム (1-B) を、ボンネット (1-A) に合わせてはめ込みます (赤矢印)。



DS20ネジ4本で固定します。

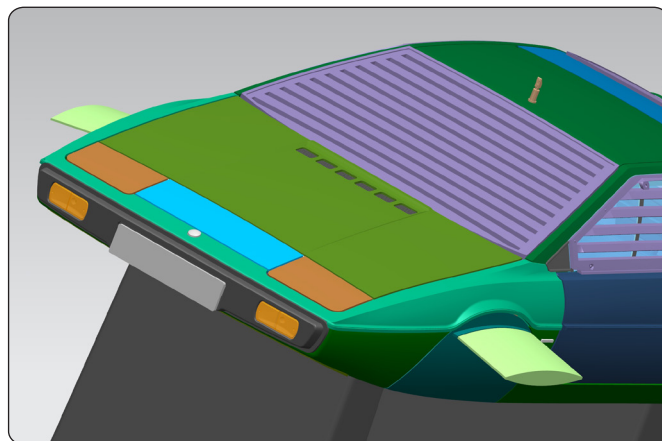
## ステージ001 ● ボンネットの組み立て

ステージの完了



## ステージ002●フロントウイング・バンパーの組み立て

フロントウイングとバンパーを組み立てます。まずはフロントライトをフロントバンパーパネルに取り付けます。

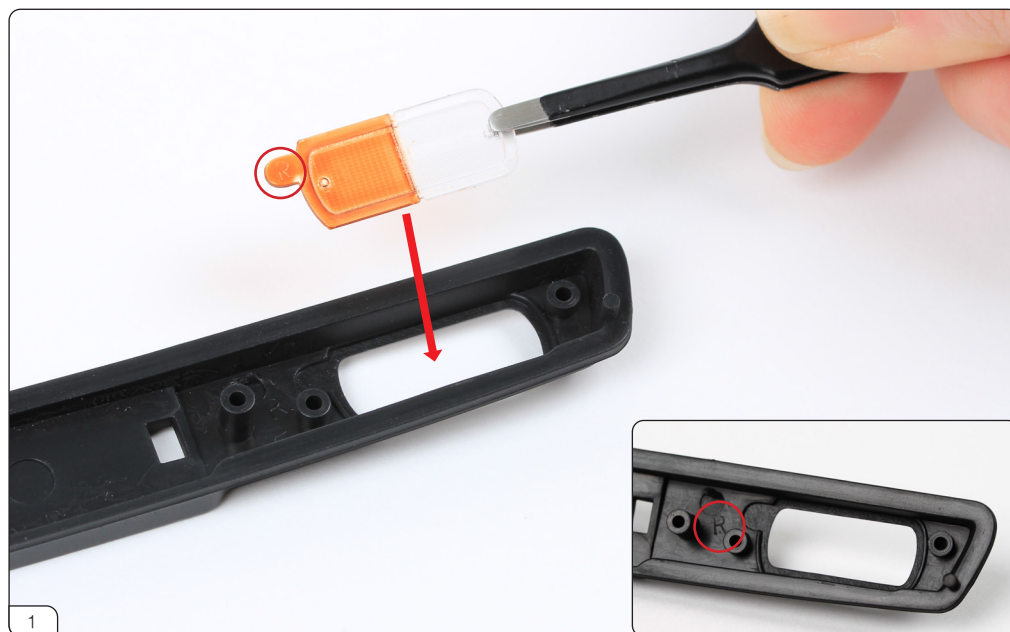


### ステージ002パーツリスト

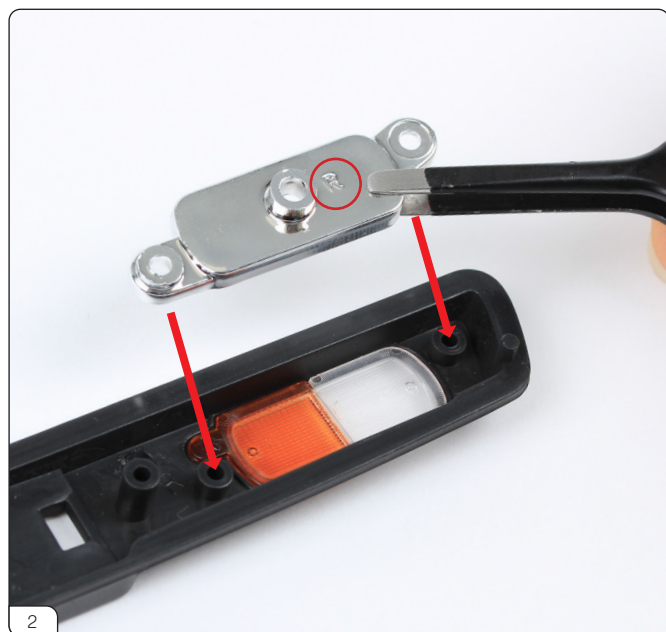
| 名称                    |
|-----------------------|
| 2-A フロントウイング          |
| 2-B フロントバンパーパネル       |
| 2-C 右フロントリフレクター       |
| 2-D 右フロントレンズ          |
| 2-E 左フロントリフレクター       |
| 2-F 左フロントレンズ          |
| PS02 (2.3×4.0mm) ネジ×7 |



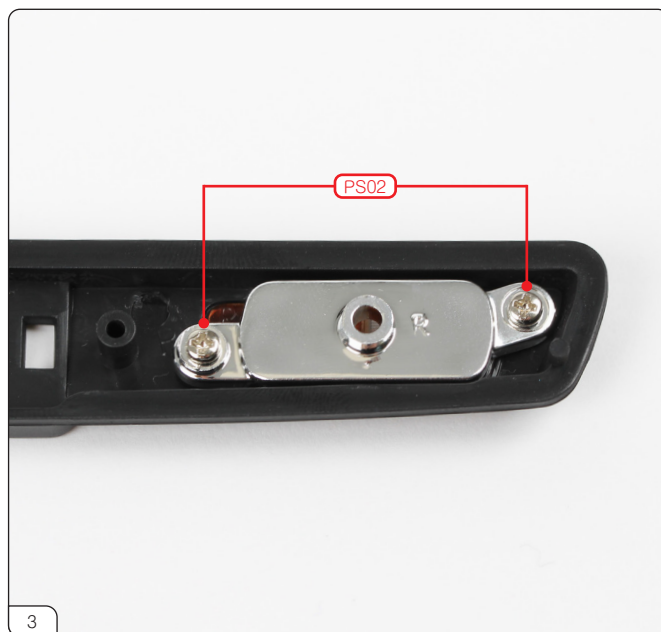
## ステージ002●フロントウイング・バンパーの組み立て



右フロントレンズ (2-D) をフロントバンパーパネル (2-B) の右側にはめ込みます。右フロントレンズとフロントバンパーパネルには、「R」が刻まれています (赤丸印)。これを合わせてください。



「R」 (赤丸印) が刻まれている右フロントリフレクター (2-C) をネジポストにはめ込みます。



PS02ネジ2本で固定します。

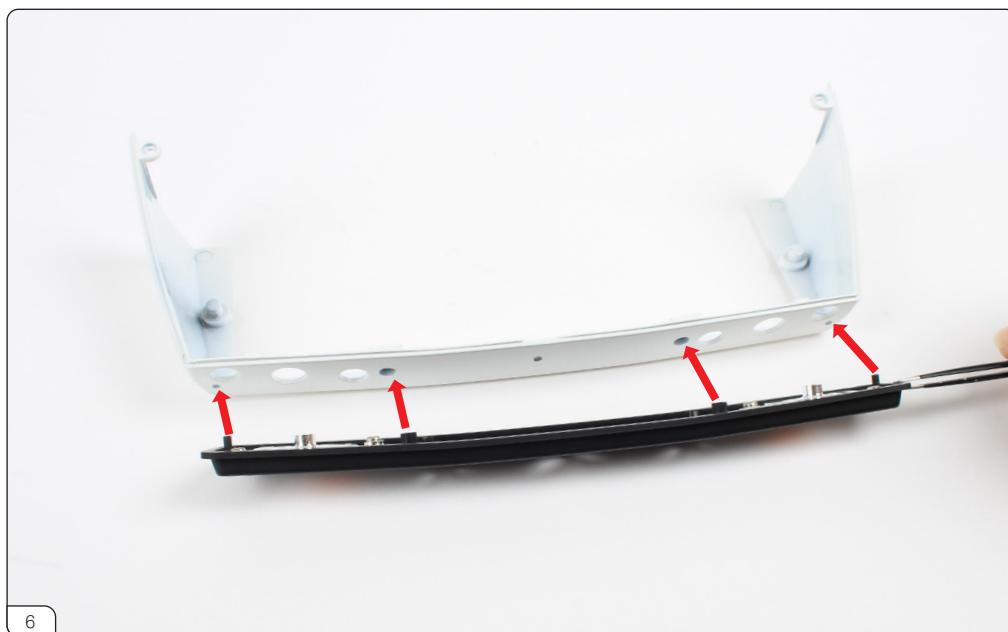
## ステージ002●フロントウイング・バンパーの組み立て



左フロントレンズ (2-F) をフロントバンパーパネル (2-B) の左側にはめ込みます。左フロントレンズとフロントバンパーパネルには、「L」が刻まれています (赤丸印)。これを合わせてください。



「L」 (赤丸印) が刻まれている左フロントリフレクター (2-E) をネジポストにはめ込みます。PS02ネジ2本で固定します。

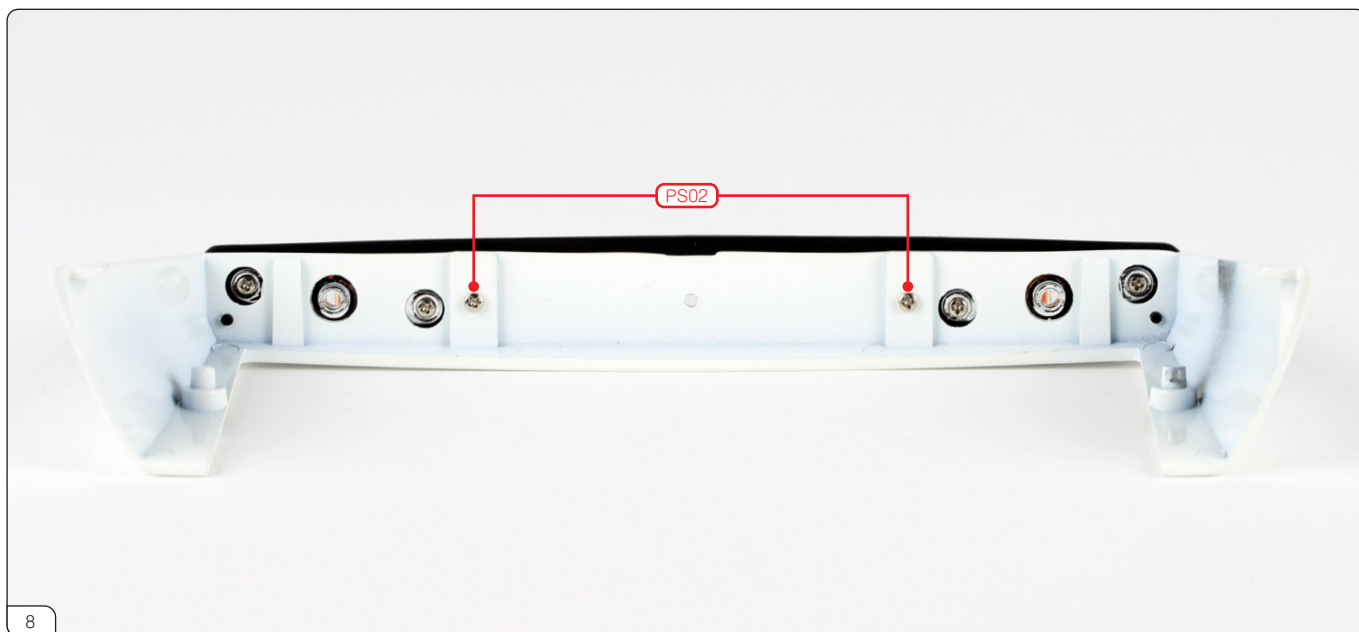


赤矢印の穴と突起を合わせて、フロントバンパーパネル (2-B) をフロントウイング (2-A) に配置します。

## ステージ002●フロントウイング・バンパーの組み立て



フロントバンパーパネル (2-B) がフロントウイング (2-A) にはめ込まれた状態です。



裏側からPS02ネジ2本で固定します。

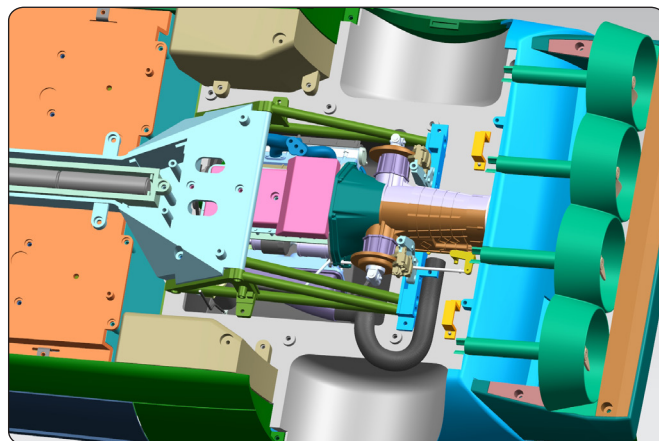
## ステージ002●フロントウイング・バンパーの組み立て

ステージの完了



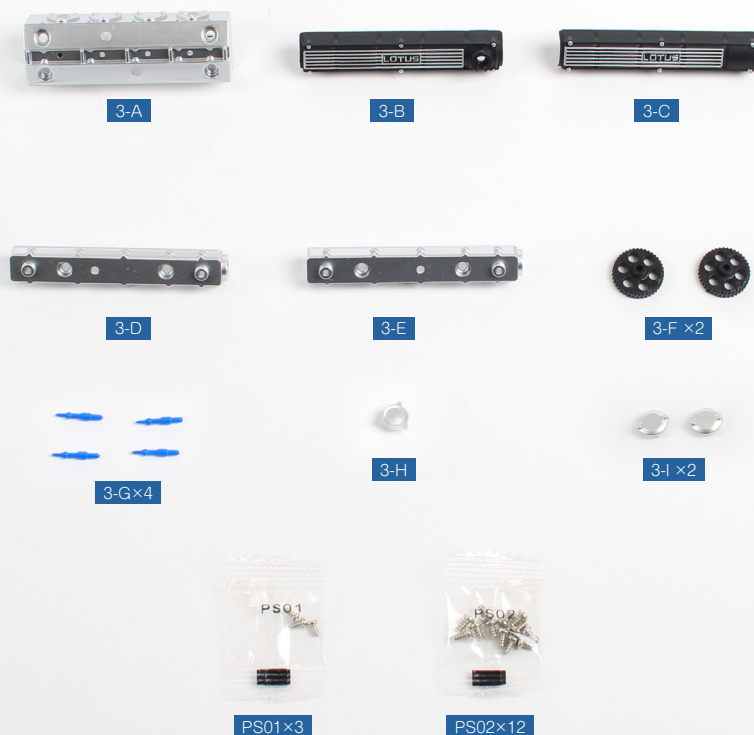
## ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て

エンジンブロックの組み立てに入ります。ここではカムカバーを組み立て、スパークプラグを取り付けて、シリンダーヘッドを仕上げます。

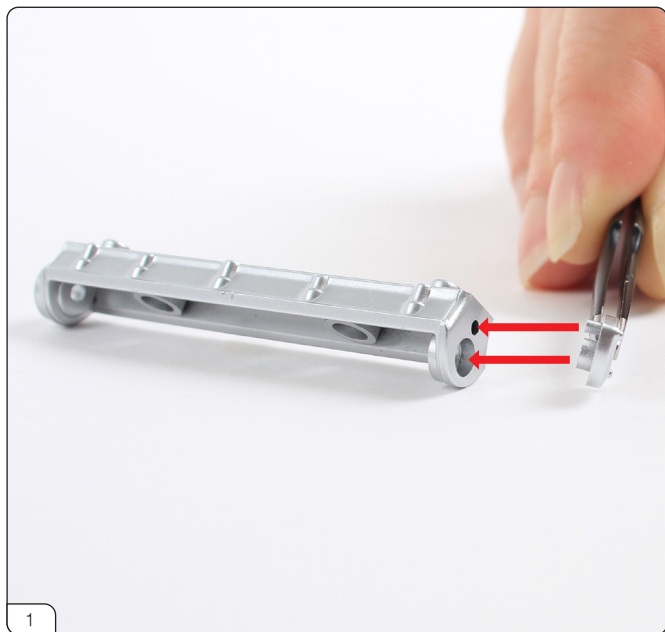


### ステージ003パーツリスト

| 名称               | 名称                     |
|------------------|------------------------|
| 3-A エンジンシリンダーヘッド | 3-G スパークプラグ×4          |
| 3-B 右カムカバー上部     | 3-H オイルキャップ            |
| 3-C 左カムカバー上部     | 3-I カムカバーキャップ×2        |
| 3-D 左カムカバー下部     | PS01 (1.8×3.5mm) ネジ×3  |
| 3-E 右カムカバー下部     | PS02 (2.3×4.0mm) ネジ×12 |
| 3-F ギア×2         |                        |



## ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て



画像のように、カムカバーキャップ (3-I) をカムカバー下部 (左右どちらでもOKです) の端に合わせます。



カムカバーキャップ (3-I) を押し込みます。



カムカバーキャップ (3-I) をPS01ネジで固定します。

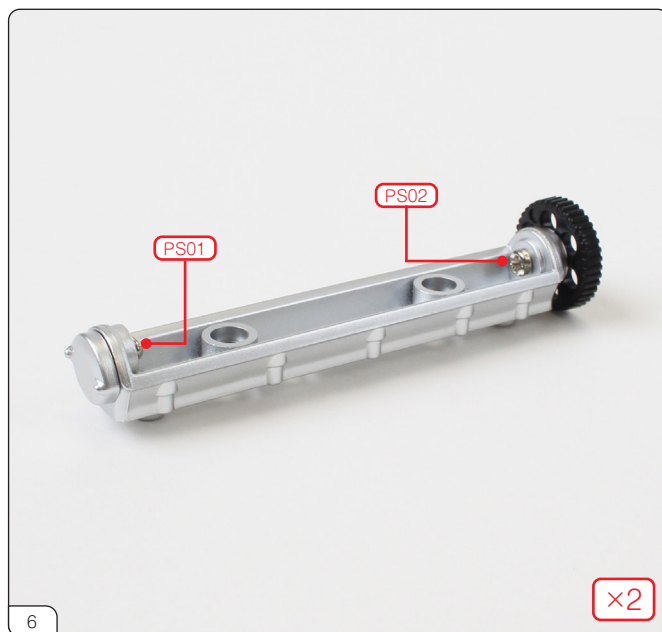


ギア (3-F) をカムカバー下部の反対側の穴にはめ込みます。

## ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て



内側からPS02ネジで固定します。



もう一つのカムカバー下部も工程1から工程5の作業を繰り返し、残りのカムカバーキャップ (3-I) とギア (3-F) を、PS01ネジとPS02ネジで固定します。



オイルキャップ (3-H) を、右カムカバー上部 (3-B) の穴にはめ込みます。



裏側からPS02ネジで固定します。

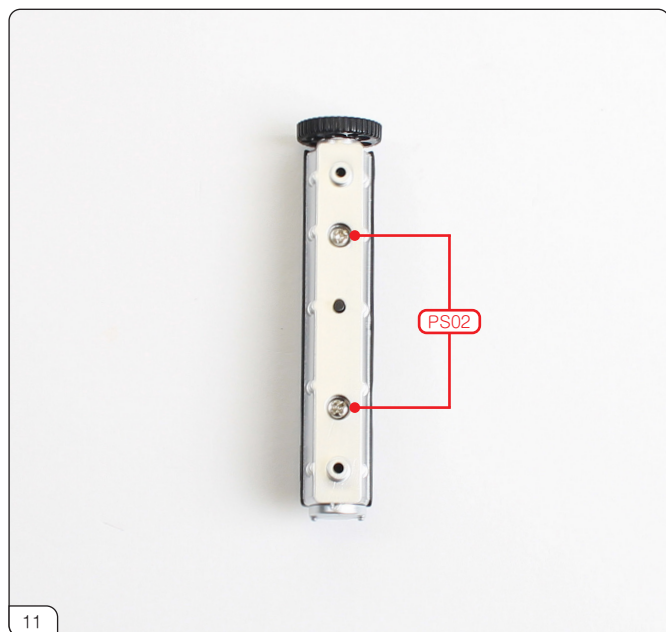
## ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て



画像のように、右カムカバーの上部と下部を合わせます。どちらの部品にも「R」（赤丸印）が刻まれています。これがペアとなります。注意してください。



右カムカバーの下部に上部をはめ込みます。

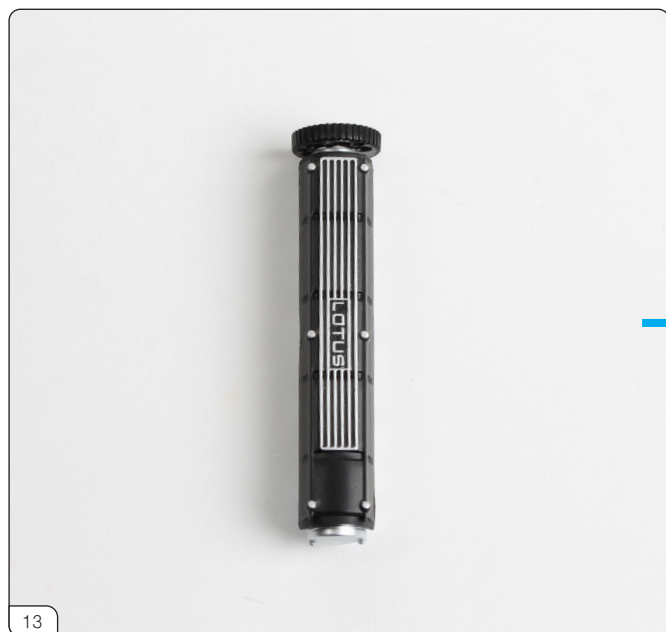


PS02ネジ2本で固定します。

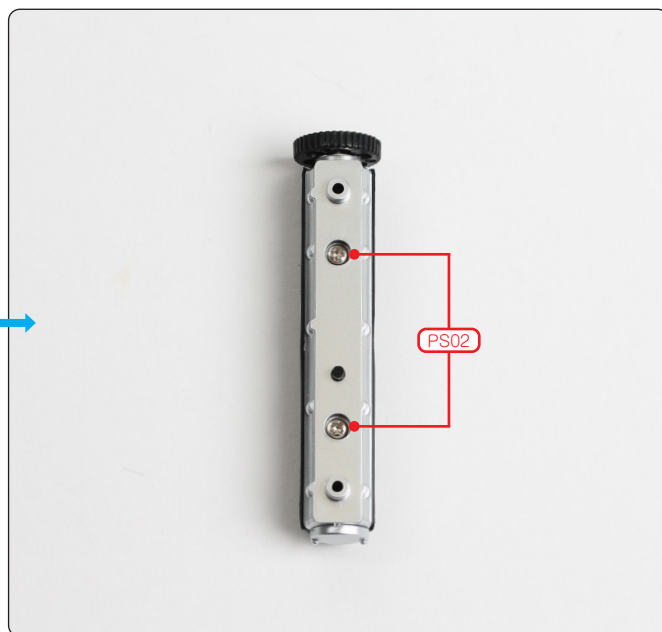


工程9と同様に、左カムカバーの上部と下部を合わせます。どちらの部品にも「L」（赤丸印）が刻まれています。これがペアとなります。注意してください。

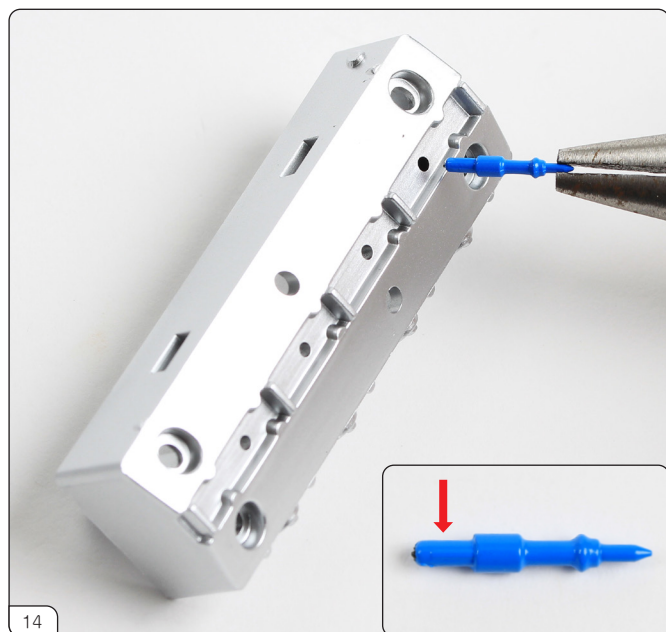
## ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て



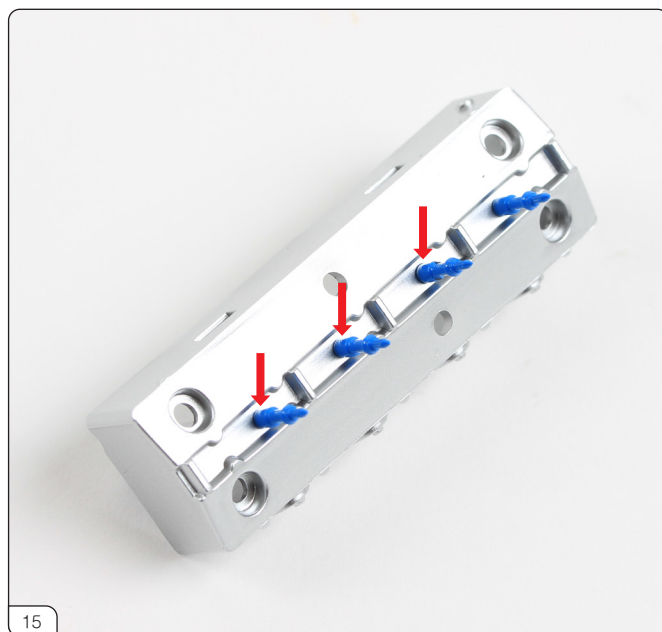
左カムカバーの下部に上部をはめ込みます。PS02ネジ2本で固定します。



PS02ネジ2本で固定します。

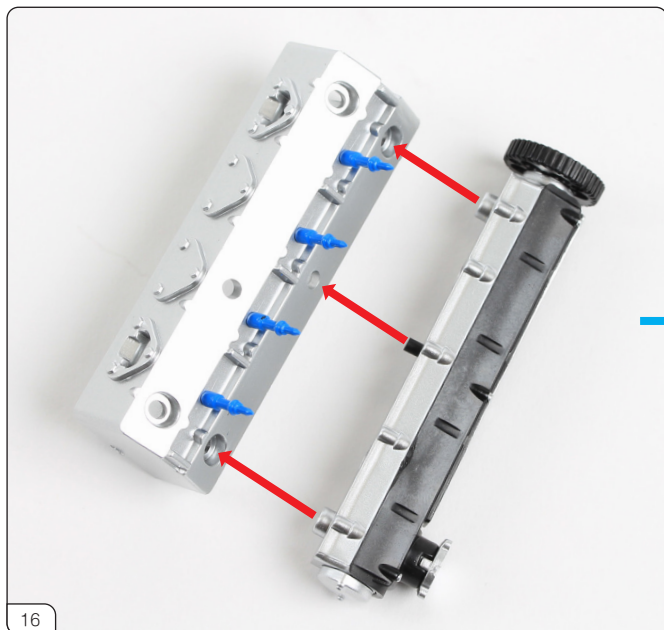


エンジンシリンダーヘッド (3-A) にスパークプラグ (3-G) を取り付けます。スパークプラグの太い端 (右下小写真／赤矢印) を、エンジンシリンダーヘッドの穴に押し込みます。



残りのスパークプラグ (3-G) を、エンジンシリンダーヘッド (3-A) にはめ込みます。

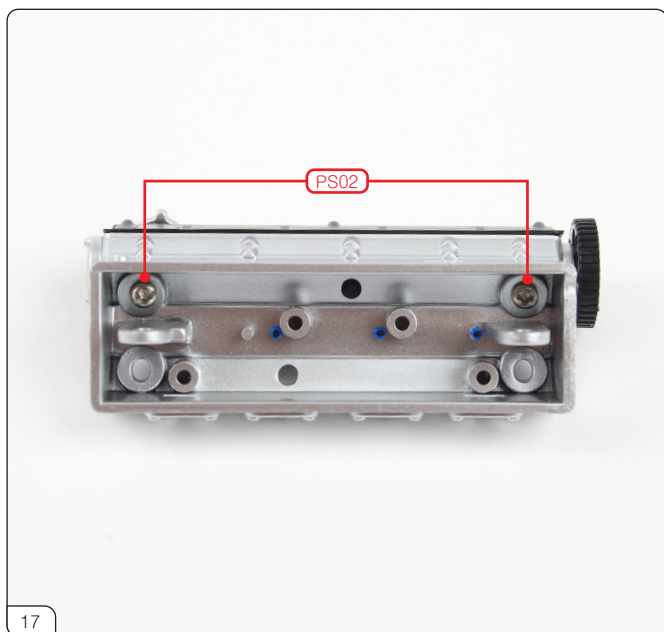
## ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て



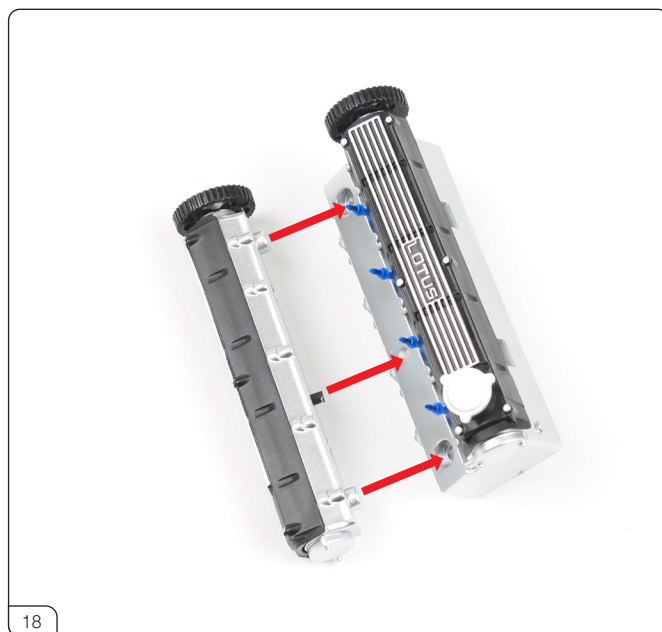
画像のように、オイルキャップが付いた右カムカバーとエンジンシリンダーヘッド(3-A)を合わせます。右カムカバーの黒い突起を対応する穴に押し込みます。



右カムカバーがエンジンシリンダーヘッド(3-A)に取り付けられた状態です。

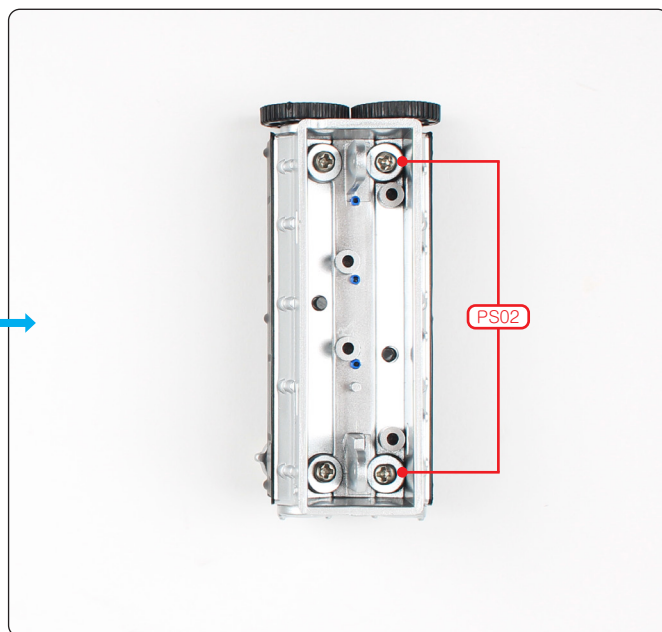


PS02ネジ2本で固定します。



工程16と同様に、左カムカバーとエンジンシリンダーヘッド(3-A)を合わせます。

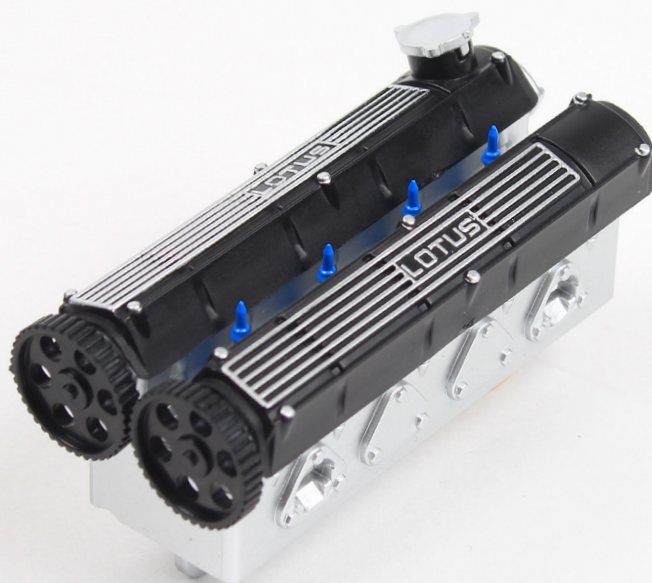
## ステージ003●シリンダーヘッドの組み立て



左カムカバーがエンジンシリンダーヘッド (3-A) に取り付けられた状態です。

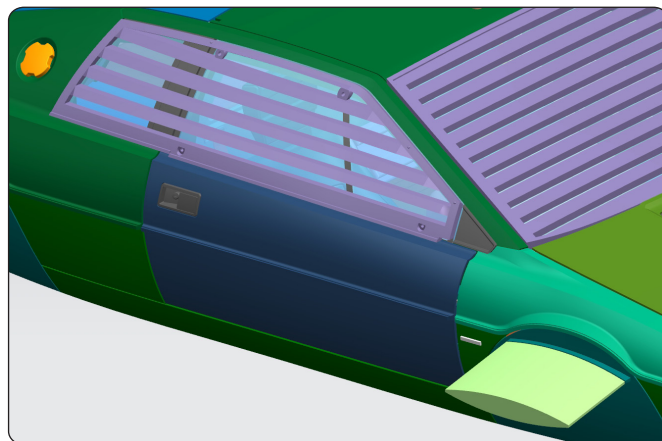
PS02ネジ2本で固定します。

### ステージの完了



## ステージ004●右ドアの組み立て①

本ステージからステージ006までで、右ドアを組み立てていきます。ここではドアハンドルロック機構・ドアヒンジ・ウインドウなどを取り付けます。



### ステージ004パーツリスト

| 名称            | 名称                    |
|---------------|-----------------------|
| 4-A 右ドア       | 4-G スプリング             |
| 4-B 右ウインドウ    | 4-H ドアロックブラケット        |
| 4-C ドアヒンジプレート | 4-I ドアロックブラケット        |
| 4-D ドアヒンジマウント | PS02 (2.3×4.0mm) ネジ×2 |
| 4-E 右ドアハンドル   | DS05 (2.3×4.0mm) ネジ×4 |
| 4-F ドアロック     | DS23 (1.8×3.5mm) ネジ×5 |



## ステージ004●右ドアの組み立て①

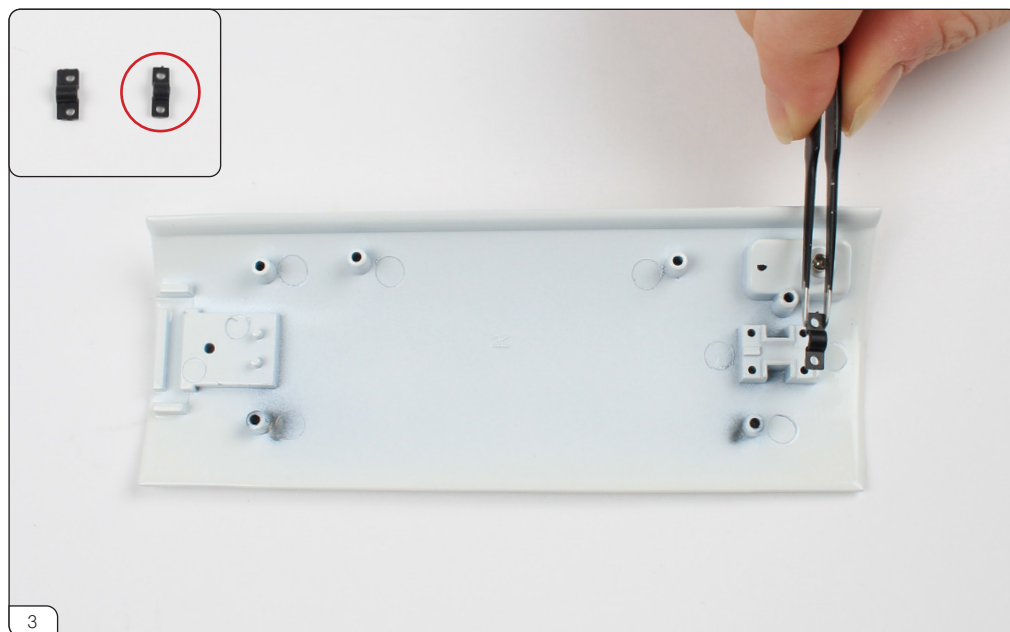


画像のように、右ドア (4-A) を右ドアハンドル (4-E) 上部の凹部にはめ込みます。右下小写真は、はめ込まれた状態です。



裏側からPS02ネジで固定します。

## ステージ004●右ドアの組み立て①

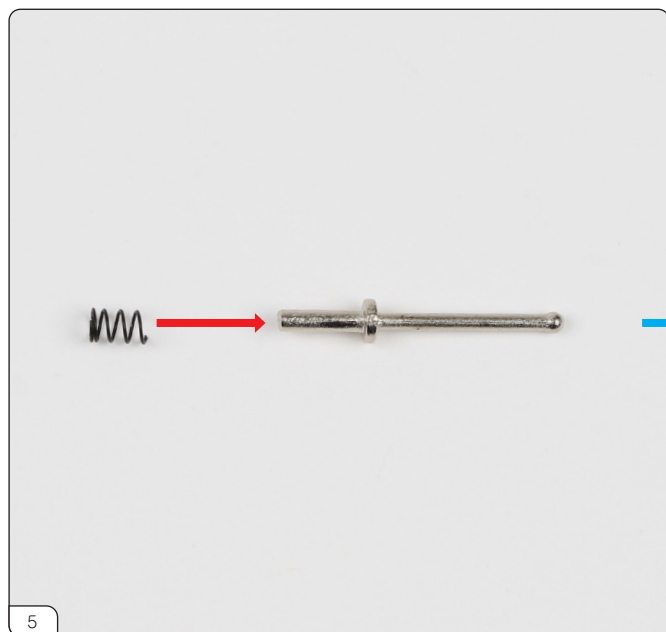


幅が狭いドアロックブラケット (4-I/赤丸印) を、画像のように配置します。

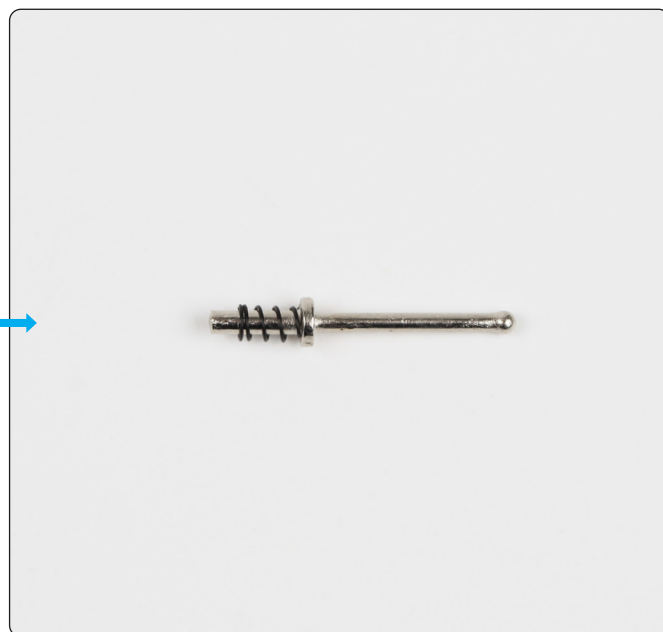


DS23ネジ2本で固定します。

## ステージ004●右ドアの組み立て①



ドアロック (4-F) の太い部分にスプリング (4-G) をはめ込みます。



スプリング (4-G) がセットされた状態です。

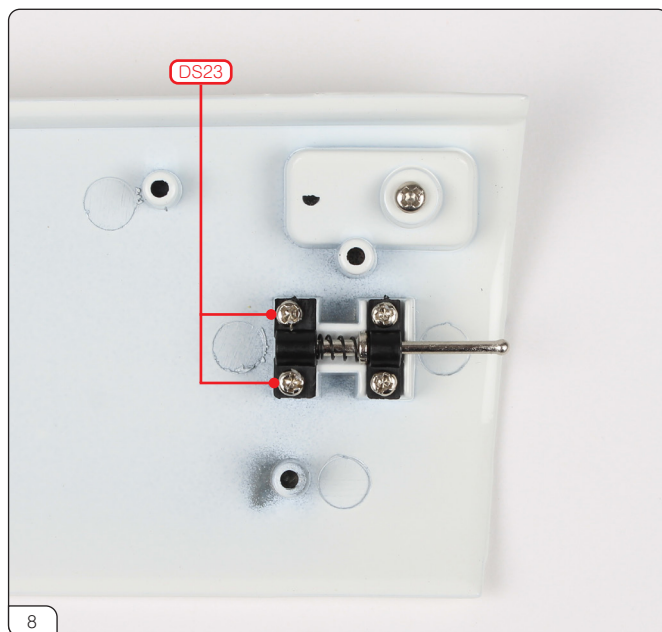


画像のように、ドアロック (4-F) をドアロックブラケット (4-I) に通します。右上小写真はセットされた状態です。

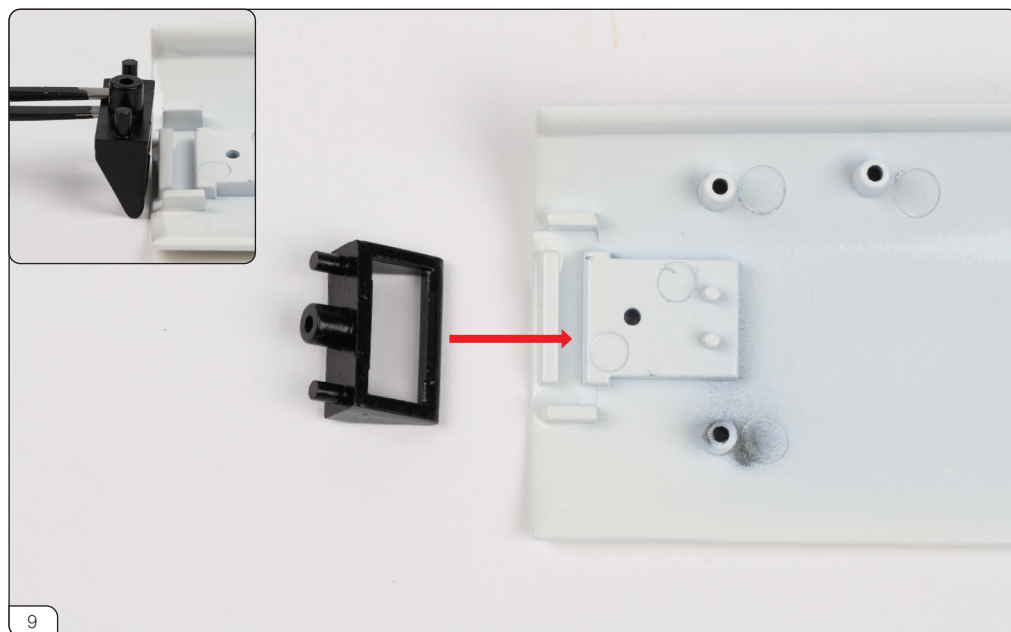
## ステージ004 ● 右ドアの組み立て①



幅が広いドアロックブラケット (4-H) を、ドアロック (4-F) に差し込みます。ブラケットは赤破線部分 (右上小写真) が、ベースの切り欠き (赤破線部分) に合うようになっています。しっかりと配置してください。

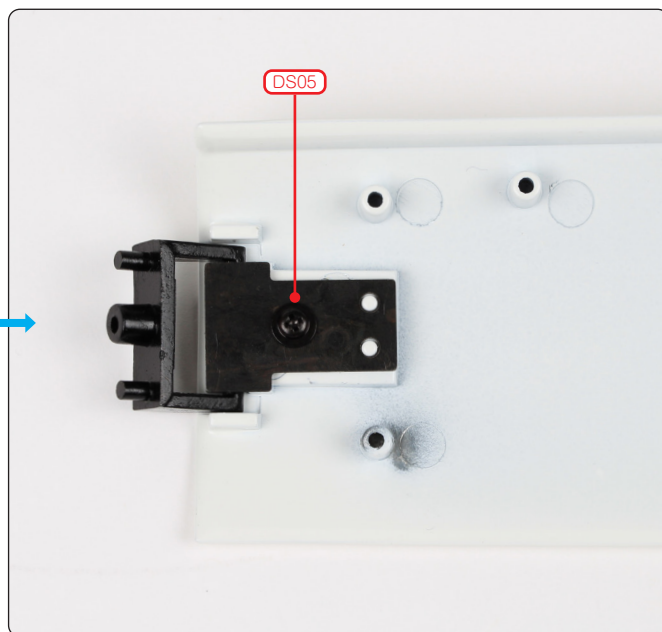
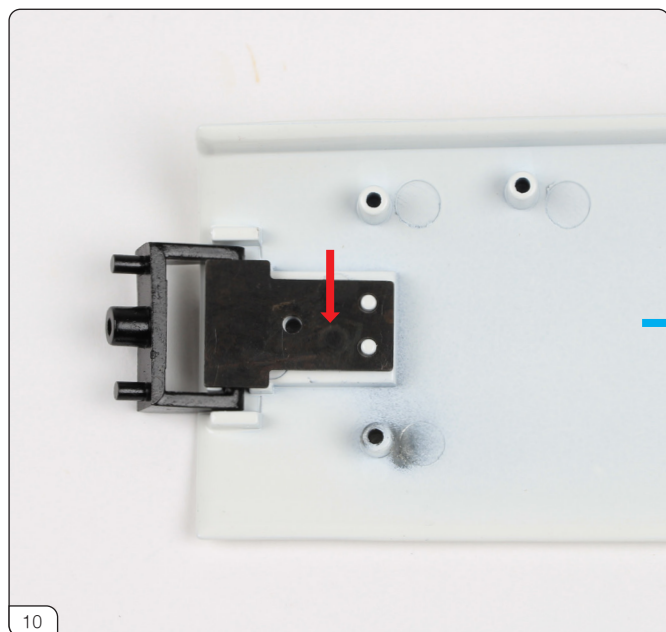


DS23ネジ2本で固定します。



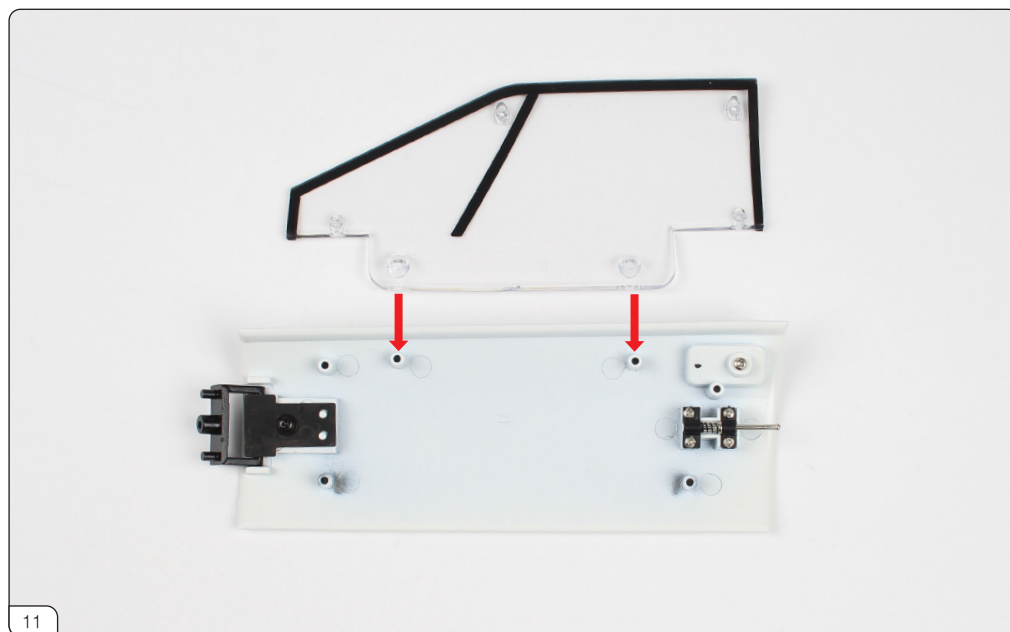
ドアヒンジマウント (4-D) を、右ドア (4-A) の凹部にはめ込みます。取り付けるドアヒンジマウントは、左上小写真の向きにしてください。

## ステージ004 ● 右ドアの組み立て①



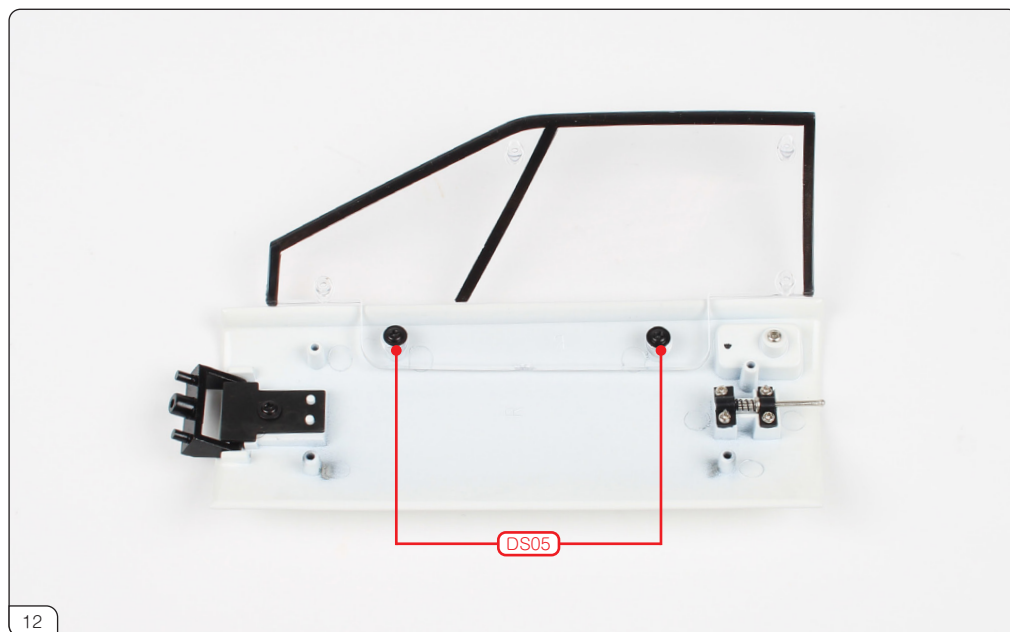
ドアヒンジマウント (4-D) の上に、ドアヒンジプレート (4-C) を置きます。

DS05ネジで固定します。



画像のように、右ウインドウ (4-B) を右ドアアセンブリーに合わせます。右ウインドウの2つの穴をネジポストに差し込んでください (赤矢印)。

## ステージ004●右ドアの組み立て①



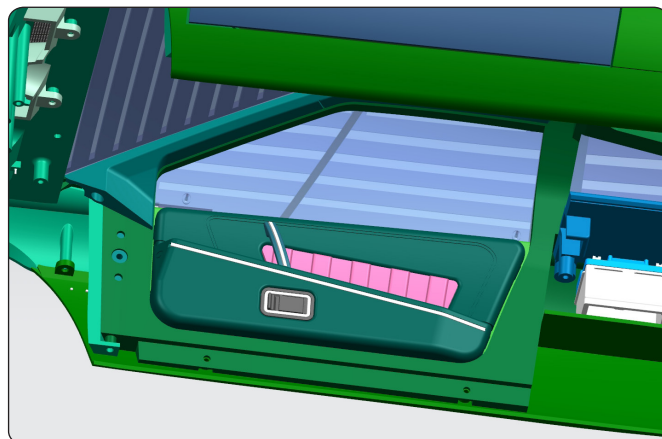
右ウインドウ (4-B) をはめ込んで、DS05ネジ2本で固定します。

### ステージの完了



## ステージ005●右ドアの組み立て②

引き続き右ドアの組み立てです。ドアハンドル・インテリアパネルなどを組み込んでいきます。

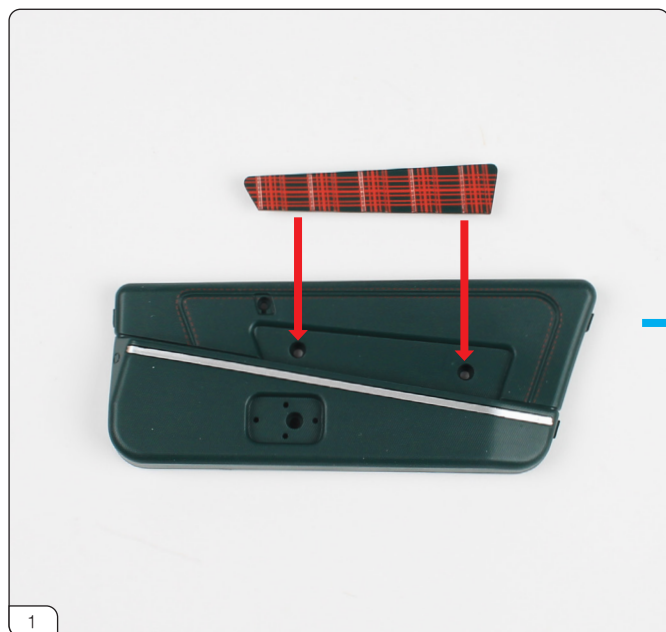


### ステージ005パーツリスト

| 名称                    |
|-----------------------|
| 5-A 右インテリアパネル         |
| 5-B 右トリムパネル           |
| 5-C 右ドアハンドル           |
| 5-D 右ドアハンドルフレーム       |
| 5-E 右ハンドル             |
| PS05 (2.3×4.0mm) ネジ×4 |
| PS09 (1.8×3.5mm) ネジ×2 |



## ステージ005●右ドアの組み立て②



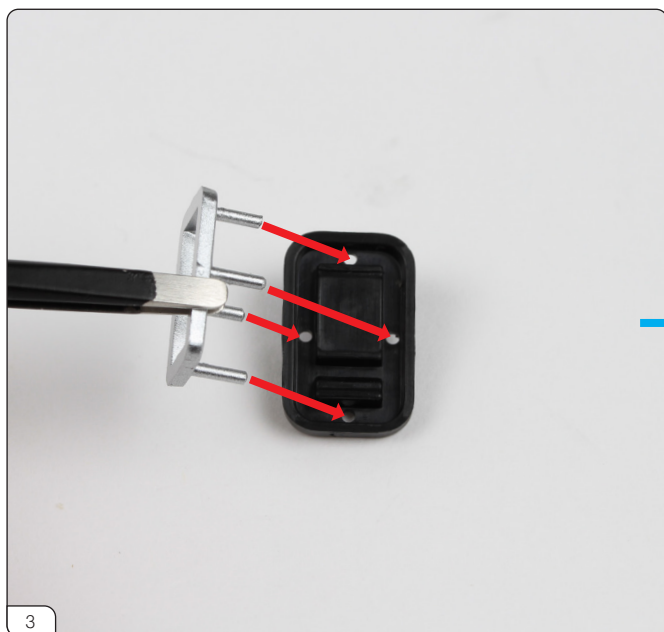
画像のように、右インテリアパネル (5-A) を右トリムパネル (5-B) に合わせます。

右インテリアパネル (5-A) を右トリムパネル (5-B) にはめ込みます。

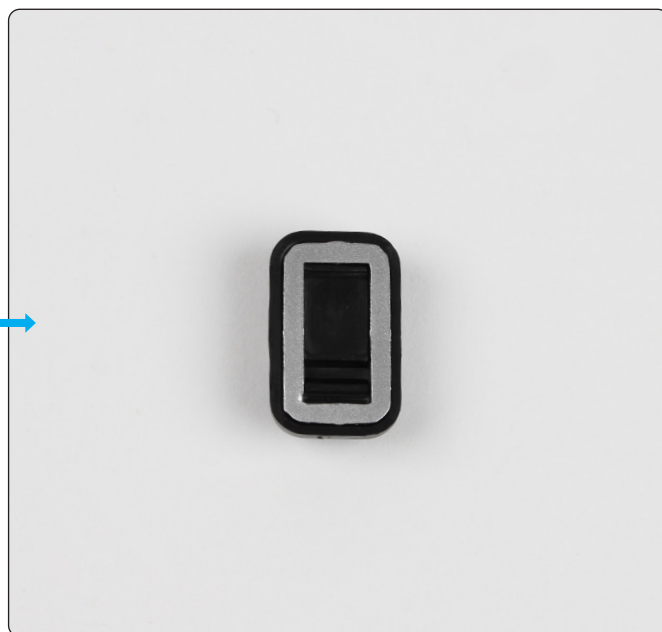


裏側からPS05ネジ2本で固定します。

## ステージ005●右ドアの組み立て②



右ドアハンドル (5-C) の突起を、右ドアハンドルフレーム (5-D) の穴に合わせます。



右ドアハンドル (5-C) をしっかりと押し込みます。



右ドアハンドルのアッセンブリーを、右インテリアパネル (5A) にはめ込みます。右下小写真は、はめ込まれた状態です。

## ステージ005●右ドアの組み立て②



裏側からPS05ネジで固定します。



右ハンドル (5-E) のポスト (左上小写真／赤丸印) をガイドにして、画像のように右インテリアパネル (5A) に取り付けます。



右ハンドル (5-E) をしっかりと押し込みます。

## ステージ005●右ドアの組み立て②



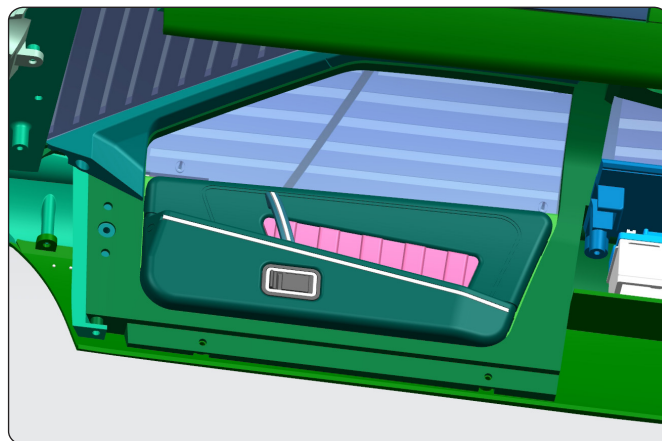
裏側からPS09ネジで固定します。

### ステージの完了



## ステージ006●右ドアの組み立て③

ステージ004と005で組み立てた右ドアアセンブリーに、ドアロック・インテリアフレームを取り付けます。これで右ドアは完成です。



### ステージ006パーツリスト

| 名称                    |
|-----------------------|
| 6-A 右ドアインテリアフレーム      |
| 6-B 右ドアロック            |
| PS01 (1.8×3.5mm) ネジ×2 |
| DS02 (2.3×4.0mm) ネジ×5 |



6-A



6-B

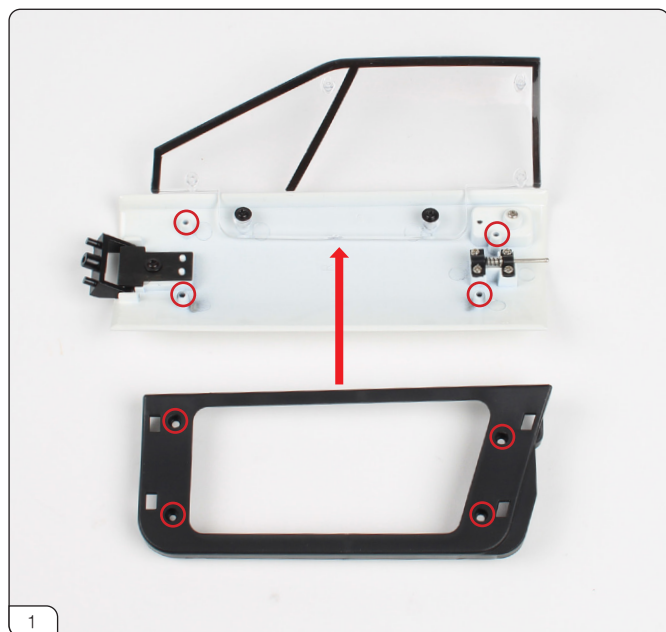


PS01×2

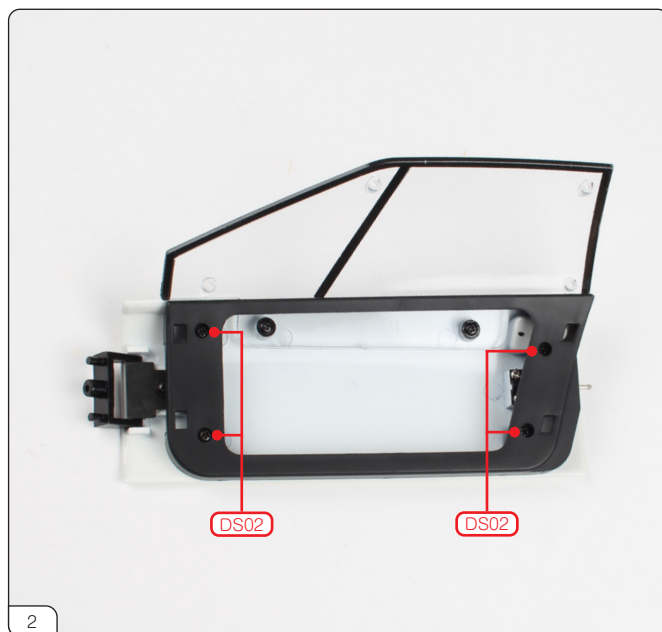


DS02×5

## ステージ006 ● 右ドアの組み立て③



ステージ004で組み立てたドアアセンブリーに右ドアインテリアフレーム (6-A) に配置します。赤丸印のネジポストとネジ穴を合わせてください。



DS02ネジ4本で固定します。



画像のように、右ドアロック (6-B) を配置し、突起を押し込みます (赤矢印)。このとき、U字型の開口部はピン (赤丸印) にはめ込まれます。



PS01ネジで固定します。

## ステージ006●右ドアの組み立て③



右インテリアパネルアッセンブリーを取り付けます。まず、右側のタブをスロットにはめ込みます(赤矢印)。



続いて反対側の端をカチッと音がするまで、しっかりと押し込みます(赤矢印)。

### ステージの完了

